

一般財団法人毎日書道会

令和5年度の実施事業報告

【1】書の展覧会事業

■ 第74回毎日書道展

【毎日書道展本展】

第74回毎日書道展は、会友とU23の出品作品を含む公募23,797点（前回比320点減）の中から選ばれた入選・会友作品15,486点と、役員作品3,631点をもって開催した。東京展をはじめ全国10会場で展覧した。入場者は、東京展で49,760人（前回比10,938人増）、他の9会場を加えた全国10会場合計で88,193人（同18,606人増）だった。表彰式は令和5年7月23日、ザ・プリンスパークタワー東京で開き、受賞者ら約1,700人が出席した。

（10会場の展覧日程は次の通り）

・東京展	前期展	7月12日	～	7月24日	国立新美術館
	後期展	7月26日	～	8月6日	
		7月19日	～	7月24日	東京都美術館
・関西展		8月16日	～	8月20日	京都市京セラ美術館 みやこメッセ第2展示場 日図デザイン博物館
	・北陸展	8月20日	～	8月24日	富山県民会館
	・中国展	8月22日	～	8月27日	広島県立美術館
・東海展		8月22日	～	8月27日	愛知県美術館ギャラリー
・四国展		8月23日	～	8月27日	愛媛県美術館
・東北仙台展		9月15日	～	9月20日	せんだいメディアテーク
・北海道展		9月27日	～	10月1日	札幌市民ギャラリー 大丸藤井セントラル
	・東北山形展	10月18日	～	10月22日	山形美術館
・九州展		10月31日	～	11月5日	大分県立美術館

【毎日書道顕彰】

書道に関する芸術・学術・教育・啓蒙の振興に著しく貢献した個人、グループを顕彰する「毎日書道顕彰」は、令和5年は芸術部門に山中翠谷氏、特別賞に東京国立博物館（藤原誠館長）、台東区立書道博物館（荒井伸子館長）、新進気鋭の書家を顕彰する俊英賞に金子大蔵氏をそれぞれ選定した。同年7月23日、本展表彰式会場で顕彰した。

■ 国際高校生選抜書展

「第32回国際高校生選抜書展」は、国内から10,395点、海外から216点（16カ国・地域）の計10,611点（前年比77点減）の応募があった。このうち、入賞作の209点を令和6年1月31日から2月4日まで神戸市の原田の森ギャラリーで展示した。団体優勝は仙台育英学園高等学校だった。表彰式は同年2月4日、毎日新聞社大阪本社オーバルホールで開催した。

■ 2024毎日書道チャリティー募金

歳末のチャリティー募金を実施したところ、計184人から合計約186万円が寄託され、毎日社会事業団を通じて国内外の社会福祉事業等に寄贈した。

■ 2024現代の書 新春展

「2024現代の書 新春展」は令和6年1月4日～9日、東京・セイコーハウス銀座（旧和光）ホールに幹部24人の作品、同・セントラルミュージアム銀座には審査会員から選抜した100人の作品を展示した。入場者は合計8,757人だった。

■ 2024毎日書道展新会員作家展

第75回展から会員に昇格する書家を対象に令和6年3月11日～4月13日、アートサロン毎日で「2024毎日書道展新会員作家展」を開いた。計172人が出品し、5週に分けて展示した。入場者は1,495人だった。

■ 地域書道展の助成・協力

本財団として、令和6年1月開催の「毎日現代書関西代表作家展」（大阪市）をはじめ、神奈川、静岡、群馬、高知など全国各地の書道展覧会の開催を助成、企画協力し、国内での書道文化の発展、普及に努めた。

【2】 出版・広報

■ 出版物

【第74回毎日書道展役員、入賞、入選者名鑑】

令和5年7月発行 10,000部

役員、入賞、入選作家に無料配布した。

【第74回毎日書道展入賞作品集】

令和5年7月発行 2,400部

各賞受賞者全員の作品を収録。希望者に有料で配布した。

【第74回毎日書道展役員作品集】

令和5年12月発行 4,200部

役員作家全員の作品を収録。役員、関係者に無料配布し、希望者には有料で配布した。

【第74回毎日書道展記録DVD】

第74回毎日書道展の審査風景や会員賞受賞作品一覧などを収録した記録DVDを製作し、各会場で無料放映した。希望者には有料で配布した。

■ 会報発行

毎日書道会の事業活動の周知、広報用に「書道会報」を年4回発行した。賛助会員全員と書道関係者らに無料配布した。

令和5年4月 34,000部 (16頁)

7月 17,000部 (8頁)

9月 13,000部 (8頁)

12月 13,000部 (8頁)

■ 毎日書道会ホームページ、書のひろば

毎日書道会のホームページを3月にリニューアルし、書道会の活動をより分かりやすく広報するため、毎日書道展などの書展情報を充実させた。書道教室の案内を拡充し、モバイルへの対応（スマホ版）も始め、サイト内検索もできる。

毎日書道会動画サイト「書のひろば」も毎日書道展や国際高校生選抜書展の表彰式を生中継するなど書展情報を充実。毎日新聞東京都内面の連載紙面「こころの書」とも連動し、企画「上達への一歩」を動画サイトで紹介した。

【3】アートサロン毎日の運営

アートサロンは令和5年度に、書道を中心に計6団体が延べ22週利用して個展やグループ展等を開催した。なお、展覧会以外では、毎日書道会内部の各種会議、毎日書道展などの準備作業場などに使用された。

【4】毎日書道図書館の運営

「毎日書道図書館」の利用者は、令和5年度に426人（前年度比36人減）だった。蔵書は寄贈などにより、約23,000点となった。